

おおさか しきょういく いんかい きょういく いん
大阪市教育委員会と教育委員のみなさまへ

きょういくちやう ただかつや
教育長／多田勝哉様

きょういくちやうしやくむだいりしや もりすえよしたか
教育長職務代理者／森末尚孝様

ひら いまさあき
平井正朗様

きょういく いん たつみじゅり
教育委員／巽樹理様

おおたけしんいち
大竹伸一様

くりばやしすみ お
栗林澄夫様

てんのうじちいき いま ぜったい
天王寺地域に今は絶対になくなくてはならない「夜間中学校」の実質的な「廃校」方針に抗議し、

はいこう ほうこうせい へんこう もと てんのうじやかんちやうがっこう ふみ さとやかんちやうがっこう そんぞく つよ もと
「廃校」の方向性の変更を求め、天王寺夜間中学校と文の里夜間中学校の存続を強く求めます。

ぜんこくきんきゅうしよめい
全国緊急署名

えすでいじーず ひとりこのこ おおさかし きょういくじゅうじつ まな ぜったい
SDGs「だれ一人取り残さない」大阪市のさらなる教育充実にむけて、「学びのあかり」を絶対に
消さないでください。～すべての人に教育を～

わたし てんのうじやかんちやうがっこう てんのうじちやうがっこうやかんがっきゅう ふみ さとやかんちやうがっこう ふみ さとちやうがっこうやかんがっきゅう そんぞく つよ
私たちは天王寺夜間中学校（天王寺中学校夜間学級）と文の里夜間中学校（文の里中学校夜間学級）の存続を強く
求めます。私たちは決してあきらめません。天王寺地域に今は絶対になくなくてはならない「夜間中学校」の存続を強く
求めます。交通の便がよい天王寺地域に新たに「夜間中学校」のない空白地域を作らないでください。

ねん がつ にち だい かいおおさかしきょういくいんかいかいぎ かいさい きょういく いん
2023年6月27日に「第9回大阪市教育委員会会議」が開催されました。教育委員のみなさまからはいくつ
かの意見が出されましたが、会議で承認された方向性の内容は、現在ある天王寺夜間中学校と文の里夜間中学校を
結局は実質的に「廃校」にするというものでした。現在、通学している夜間中学校でしか学びを続けられない生徒
はどうすればいいのでしょうか。大阪市教育委員会は、生徒人数減少を理由にしていますが、今年4月には、天王
寺夜間中学校と文の里夜間中学校にはそれぞれ10人以上の生徒が入学しています。この人数は、大阪府内や近
畿地区の他の夜間中学校と比較しても決して少ない数字ではありません。

やかんちやうがくせい くらん じんせい あゆ ひび きび しゅうろうじょうきょう せいかつじつたい おも つうがく
夜間中学生は苦難の人生を歩みながら、日々厳しい就労状況や生活実態のなかで、やっとの思いで通学してい
ます。昼の学校とちがい、学校の場所が少し変わるだけで、通学できなくなり、学ぶことができなくなる生徒も多く
います。さまざまな厳しい現実や矛盾のなかで「基本的人権」としての「学ぶ権利」を奪われ、やっとの思いでたど
り着いた今の「夜間中学校」から、ふたたびはじき出されるようなことは決してあってはなりません。

だい かいおおさかしきょういくいんかいかいぎ はいふ どうじつしりょう ちやうがっこうやかんがっきゅう げんきょう ふみ さとちやう てんのう
「第9回大阪市教育委員会会議」で配布された当日資料には「中学校夜間学級の現況」と「文の里中・天王
寺中の課題」として5項目の課題が書かれていました。この課題を解決するには天王寺夜間中学校と文の里夜間
中学校の2校を「廃校」にするしか方法がないのでしょうか？ 大阪市教育委員会は、やっとの思いでたどりつ
いた今の「夜間中学校」でしか、学ぶことができない生徒がいることをご存じなのに、また、これから学びたいとい
う人に「夜間中学校」の案内を届ける精一杯の努力が十分にできているとは言えないのに、なぜ2校をそんなに「廃校」
にしたいのでしょうか？

しょうきぼか がくねん たんがっきゅう すす はいこう ぜんこく こう やかんちやうがっこう
■小規模化（「3学年とも単学級」）が進めば「廃校」になるんですか？ 全国に44校ある「夜間中学校」の
なかで、天王寺夜間中学校と文の里夜間中学校の2校だけが「3学年とも単学級」ではないはずで

せいとにんずう にんみまん やかんちやうがっこう はいこう おおさかしきょういくいんかい ひとり
■生徒人数が20人未満の「夜間中学校」は「廃校」になるんですか？ 大阪市の教育委員会は「だれ一人取り
残さない」のではなく、20人未満だと、その中で、学び続けることができなくなり「取り残される人」が、「学
ぶ権利を失う人」が、何人かいてもまったく平気なのでしょうか？

にほんごしどう ひつよう せいと にゅうがく ふ ぜんこくてき けいこう かくがっこう せいと がくしゅう
■日本語指導が必要な生徒の入学が増えているのは、全国的な傾向ではないでしょうか。各学校で、生徒の学習
状況によって、教育委員会などのバックアップやサポートが必要ならば、一生懸命応援してください。先生
たちはそれぞれの学校で対応できるように工夫を続けていると思います。日本語指導のことは、統廃合して、無理
に学校を減らさないと解決しないことでしょうか？

ちゅうかんぶ せいとにんずう ぞうか こうしゃ ろうきゅうか ふる あんぜんせい しんぱい やかんちやうが
■昼間部の生徒人数が増加したり、校舎が老朽化して古くなって安全性が心配されるようになれば、「夜間中学
校」は「廃校」になるのでしょうか？ 全国の小・中学校では、校舎の老朽化による新增築計画の中で「特定
の学級」だけが外に追い出され、排除されることが許されるのでしょうか？ 50年近く、同じ学校で、同じ場所
で、時にはお互いに交流を深めながら、一緒に学び続けてきた「夜間学級」（「夜間中学校」）だけが外に追
い出され、新增築計画から排除されなければならない理由とは何でしょうか？

私たちは、新しくできる不登校特例校に新たな「夜間学級」が併設されることに反対してはおりません。大阪市内にひとつでも多く新たに「夜間中学校」が増えることは、とてもうれしいことです。私たちは、大阪市教育委員会が、新しく不登校特例校ができることを理由にして、やっとの思いでとりついた今の「夜間中学校」でしか、学ぶことができない生徒がいることをご存じなのに、また、これから学びたいという人に「夜間中学校」の案内を届ける精一杯の努力が十分にできているとは言えないのに、天王寺夜間中学校と文の里夜間中学校の2校を「廃校」にすることに対して強く怒りを感じているのです。

「学びのセイフティーネット」として、たとえ小規模化して少人数であっても、現在、「夜間中学校」で学んでいる生徒と合わせて、これから「天王寺」や「文の里」の「夜間中学校」で学びたいという人たちの「学ぶ権利」や「学ぶ場」を「基本的人権」として絶対に保障すべきです。

【要請項目】

- 2022年5月に公表された「国勢調査」(2020年実施)結果の厳しい実態を深刻に受けとめ、交通の便もよく、現在学んでいる生徒やこれから学びたい生徒がいる天王寺夜間中学校と文の里夜間中学校の2校を絶対に「廃校」にはせず、このような時こそ、国や大阪府と十分に協議や連携を行い、精一杯力をあわせて絶対に存続できるようにしてください。
- 天王寺夜間中学校と文の里夜間中学校で、今後、学びたいという新たに入学を希望する人たちの「学ぶ権利」や「学ぶ場」を「基本的人権」として保障するために、これからも2校の生徒募集を絶対に継続してください。そして、「夜間中学校」のことをもっといねいに、もっと精一杯広報してください。
- 天王寺夜間中学校校舎の建て替えについては、現在の独立した校舎規模にこだわらず、今後の天王寺中学校全体の校舎増改築計画の中で、天王寺夜間中学校の存続に必要な教室などを必ず確保してください。大阪府内の他の「夜間中学校」の校舎実態を十分に参考にして考えていけば、大阪府が実現できないはずがありません。また、「夜間中学校」の新增設を推進している国や文部科学省へも天王寺夜間中学校校舎増改築計画に関して強く協力や連携を求めてください。
- 夜間中学生や卒業生の思いや願いをしっかりと聞いて受けとめてください。今、学んでいる夜間中学生から「基本的人権」としての「学ぶ権利」や「学ぶ場」を奪うような「人権侵害」は絶対にしないでください。
- 「夜間中学校」を減らすのではなく、50年近く「夜間中学校」やそこで学ぶ「夜間中学生」を大切に守ってきた大阪府が、これからも全国のなかで夜間中学校設置をさらに推進していく、積極的に先進的な都市になってください。そのことを私たちは心より強く願っています。

2023年7月
 近畿夜間中学校生徒会連合会 会長 門脇勝
 天王寺夜間中学校同窓会 役員一同

名前	住所

* 住所を書く時には「//」「同上」とは記入しないでください。